

説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p.8	行	12行目
事業名	モニタリングの実施及び生態系の評価		河川名	淀川		
府 県	－	市町村	－	地先	－	

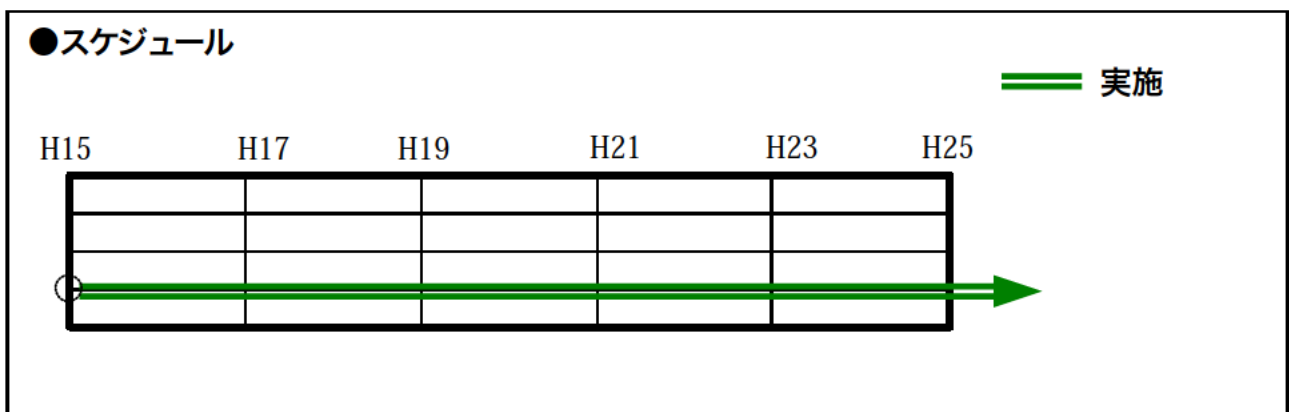
●現状の課題  
 様々な要因が、生物の生息環境を改変し、固有種をはじめとする在来種の減少を招いている。

●河川整備の方針  
 生態系の現状と変化を的確に把握するため、引き続きモニタリングを実施する。

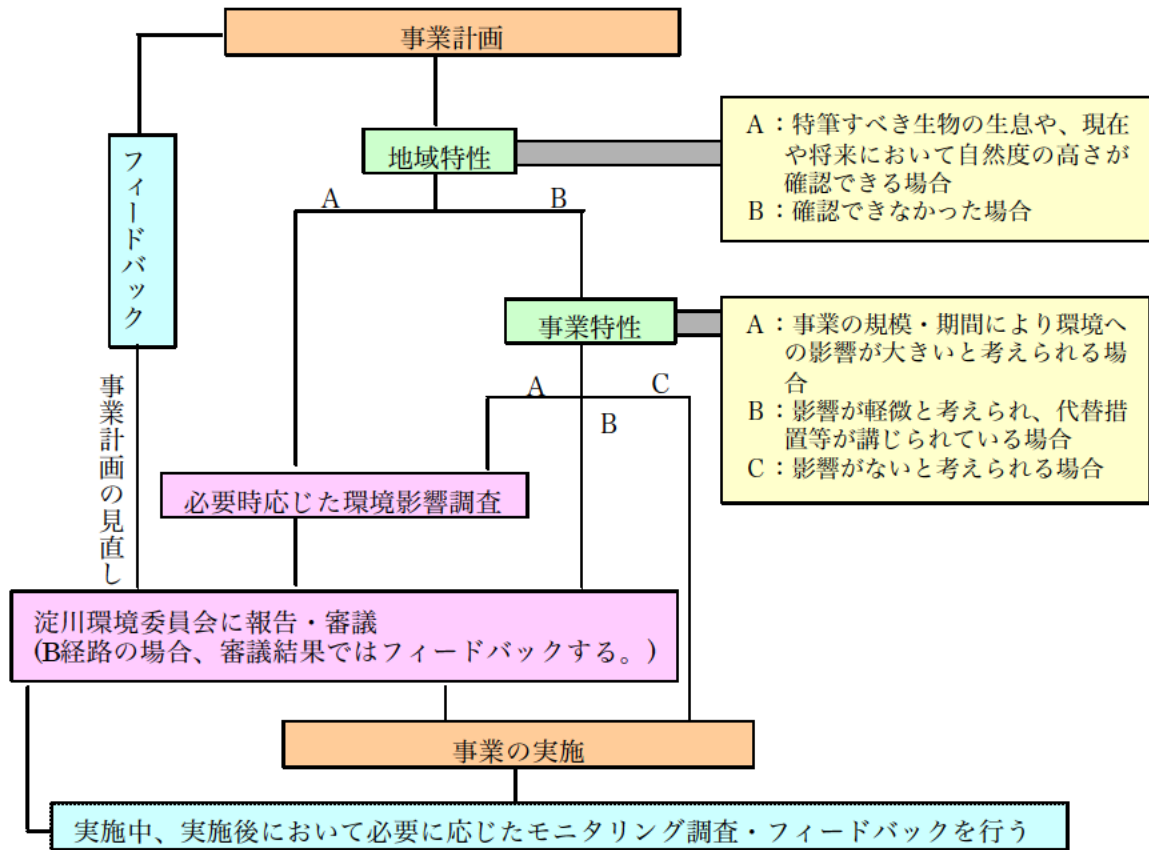


●具体的な整備内容  
 事業実施前・実施中・実施後における河川環境のモニタリングの実施

- 検討内容
- ・地域特性の把握
  - ・事業特性の把握
  - ・必要な事前・事後の環境調査の実施
  - ・必要なミティゲーション等の影響軽減処置の実施



●事業実施前の環境調査・評価の方針 (淀川工事事務所の場合)



●モニタリングの事例 (ワンド・たまりにおける調査)



魚介類調査 (枚貝)



水質・動物プランクトン調査

説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p.8	行	17行目
事業名	淀川生息 生育環境の保全と再生の実施 (城北地区)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	大阪市旭区	地先	城北	

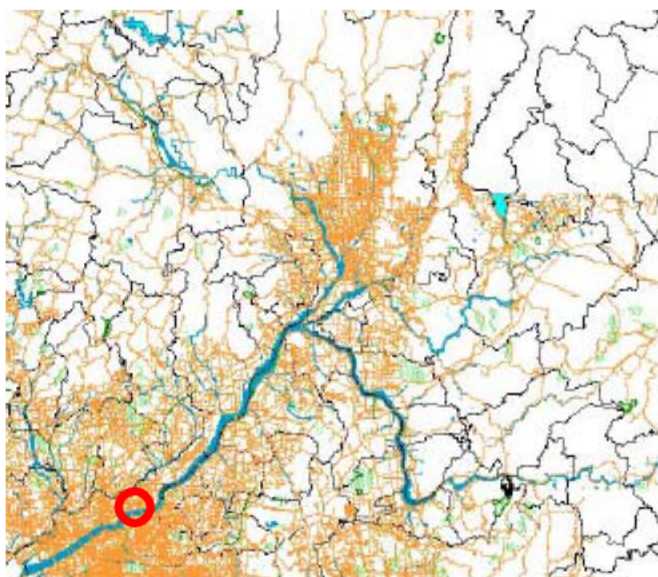
●現状の課題

琵琶湖における内湖や淀川の干潟、ワンドなどの湿地帯や瀬と淵の減少などの河川形状の変化、水質の悪化や水位変動等様々な要因が、生物の生息環境を改変し、固有種をはじめとする在来種の減少を招いている。

●河川整備の方針

河川の横断方向及び縦断方向に連続性を持った水辺の生息 生育環境を確保するとともに、生物に配慮した水位管理や水量管理を検討する。

●位置図



●具体的な整備内容

生息 生育環境の保全及び再生の実施  
ワンド たまり

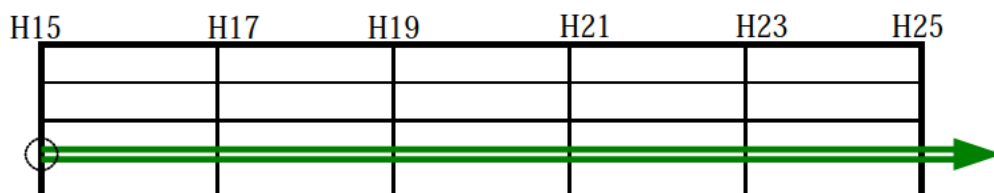
●検討内容

- ・ワンド たまりの保全と再生
- ・底泥悪化、堆積ゴミ対策
- ・外来種対策
- ・定期的な監視調査

面積 約19ha

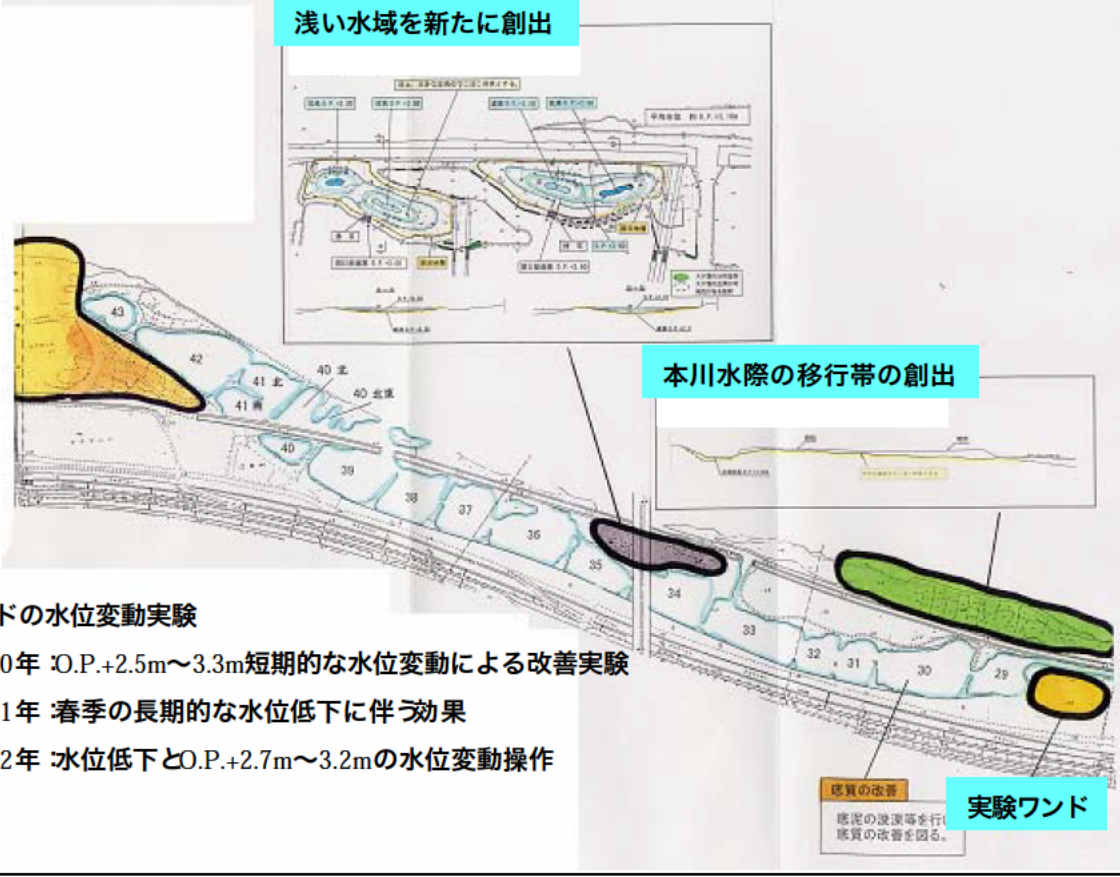
●スケジュール

== 実施





●城北ワンド群の保全対策 試行的・実験的に実施)



ワンドの水位変動実験

- 2000年 :O.P.+2.5m~3.3m短期的な水位変動による改善実験
- 2001年 :春季の長期的な水位低下に伴う効果
- 2002年 :水位低下とO.P.+2.7m~3.2mの水位変動操作

●城北ワンド ウォーターレタスの繁茂





説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p.8	行	17行目
事業名	淀川生息 生育環境の保全と再生の実施 (豊里地区)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	大阪市東淀川区	地先	豊里	

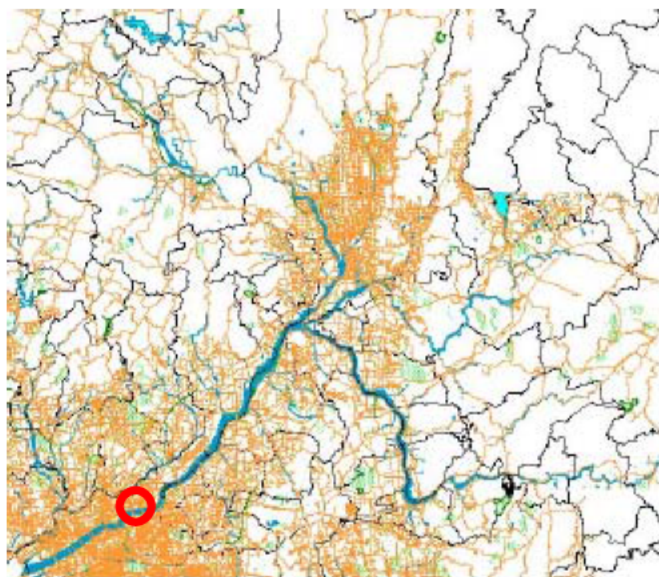
●現状の課題

琵琶湖における内湖や淀川の干潟、ワンドなどの湿地帯や瀬と淵の減少などの河川形状の変化、水質の悪化や水位変動等様々な要因が、生物の生息環境を改変し、固有種をはじめとする在来種の減少を招いている。

●河川整備の方針

河川の横断方向及び縦断方向に連続性を持った水辺の生息 生育環境を確保するとともに、生物に配慮した水位管理や水量管理を検討する。

●位置図



●具体的な整備内容

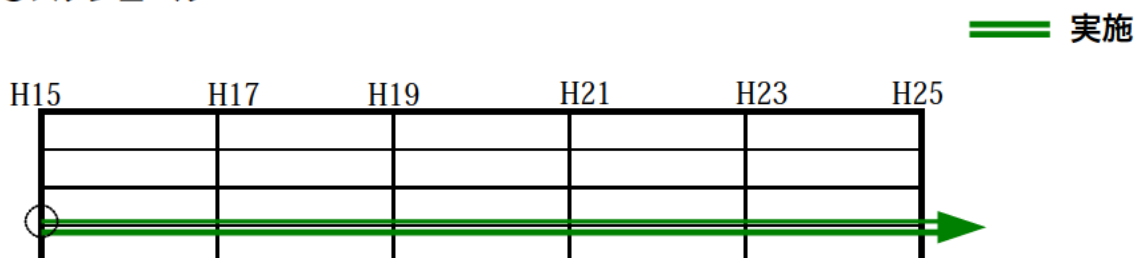
生息 生育環境の保全及び再生の実施  
ワンド・たまり

●検討内容

ワンド・たまりの保全と再生  
底質 水質の改善  
定期的な監視 (魚類・貝類 植物)

面積 約2ha

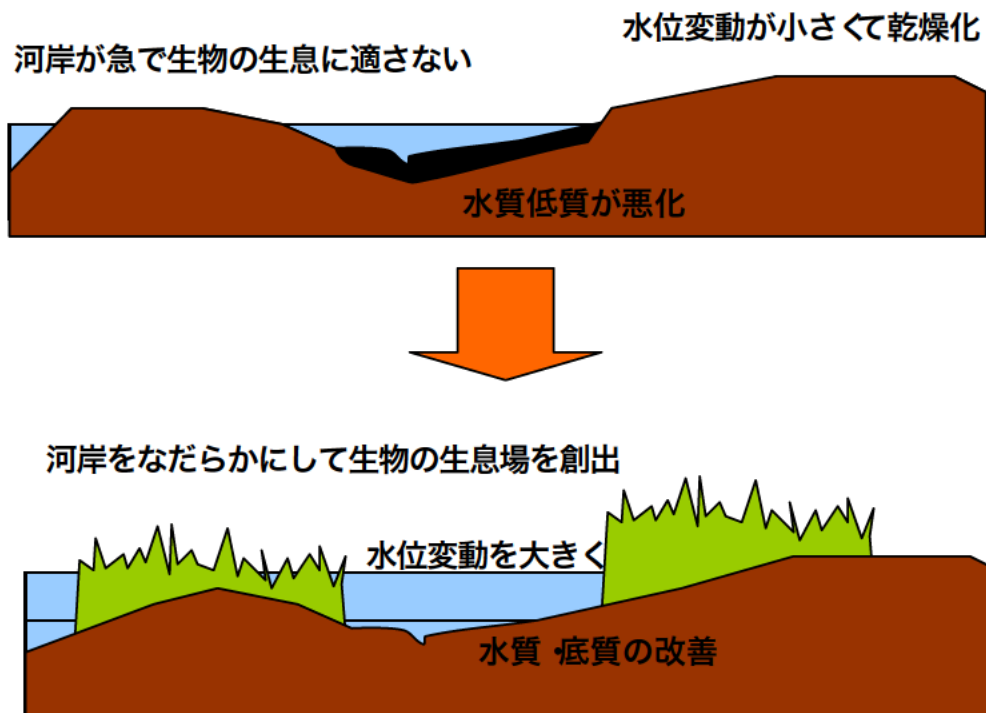
●スケジュール



●現況写真



●横断図



説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p.8	行	21行目
事業名	淀川生息 生育環境の保全と再生の実施 (十三地区)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	大阪市淀川区	地先	十三	

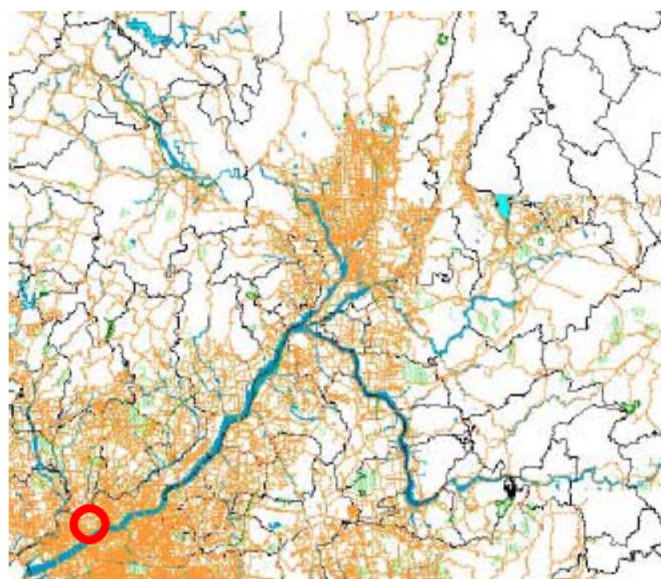
●現状の課題

淀川大堰下流の汽水域では、湯水期に底層の溶存酸素が低下しており、魚介類の生息環境の悪化を招いている。

●河川整備の方針

河川の横断方向及び縦断方向に連続性を持った水辺の生息 生育環境を確保するとともに、生物に配慮した水位管理や水量管理を検討する。

●位置図



●具体的な整備内容

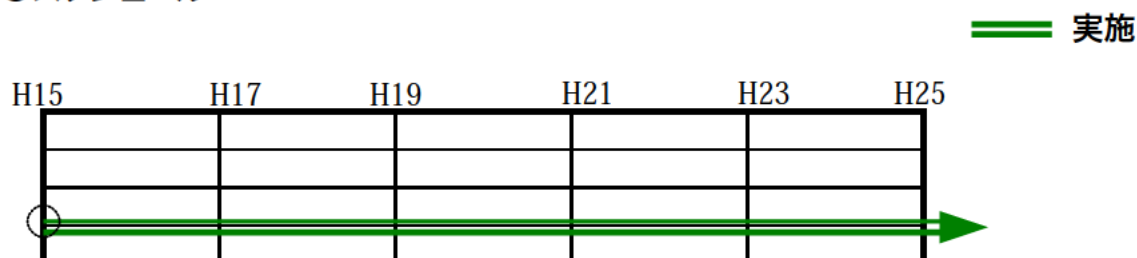
生息 生育環境の保全及び再生の実施  
汽水域干潟・ヨシ原

●検討内容

干潟の保全  
ヨシ原の保全  
環境の監視調査

面積 約14ha

●スケジュール





●現況写真



●写真等



説明資料 第1稿)での記載箇所		章項目	5 2 6	ページ	p.9	行	2行目
事業名	生息・生育環境の保全及び再生の実施 (木津川中流部)		河川名	木津川			
府 県	京都府	市町村			地先		

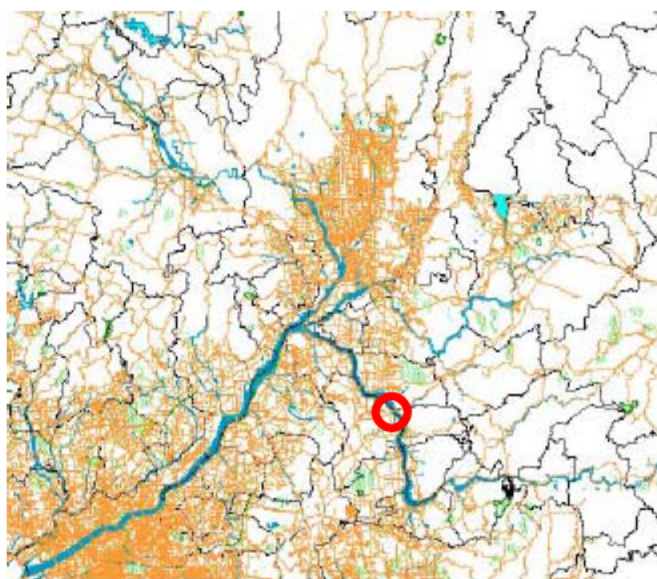
●現状の課題

淀川、猪名川などの都市域を流れる河川においては、冠水頻度の減少により高水敷の干陸化が進み、ヨシ等の湿地性植物が衰退するとともに、ツル性植物や樹木の繁茂が見られ、河川特有の植生が減少している。

●河川整備の方針

河川の横断方向及び縦断方向に連続性を持った水辺の生息・生育環境を確保するとともに、生物に配慮した水位管理や水量管理を検討する。

●位置図



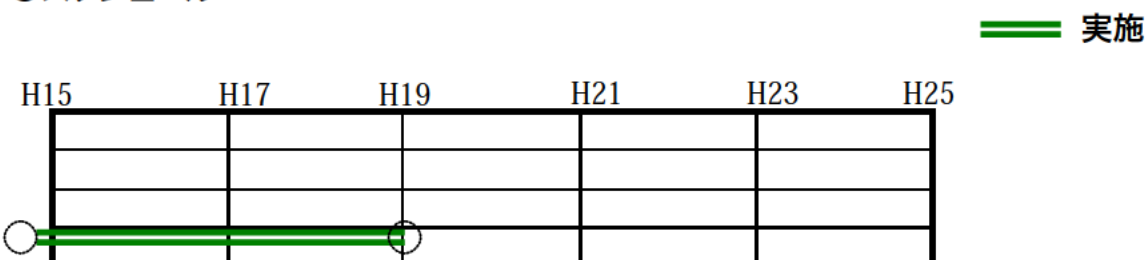
●具体的な整備内容

生息・生育環境の保全及び再生の実施  
砂州

◆検討内容

- ◆定期的な生物モニタリング調査
- ◆たまり調査 (消長、形状、魚貝類、植物)
- ◆地形調査 (縦横断測量、河床材料調査、瀬・淵調査)

●スケジュール



実施

生育・生息環境の保全および再生  
たまり・砂州の保全および再生 木津川中流部



木津川の河道の変遷 1997年 (12.5k ~ 18.5k )

澁筋や砂州の位置が移動している

イタセンパラ発見記事

イタセンパラ密漁記事

1991.11.20

1999.2.15



説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p. 9	行	5行目
事業名	生息・生育環境の保全及び再生の実施 (オオサンショウウオ)		河川名	木津川上流 前深瀬川)		
府 県	三重県	市町村	青山町	地先	阿保、羽根、川上、種生、霧生、高尾	

●現状の課題

琵琶湖における内湖や淀川の干潟、ワンドなどの湿地帯や瀬と淵の減少などの河川形状の変化、水質の悪化や水位変動の減少等様々な要因が、生物の生息環境を改変し、固有種をはじめとする在来種の減少招いている。

●河川整備の方針

固有種 在来種 希少種の保護

●位置図



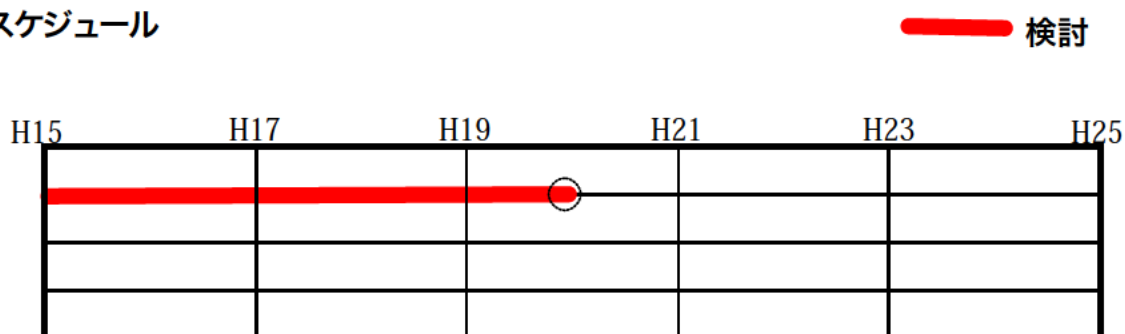
●具体的な整備内容

生息・生育環境の保全及び再生の実施  
オオサンショウウオの生息環境の保全

●事業費

全体事業費 約2億円  
・本整備計画期間内事業費 約2億円

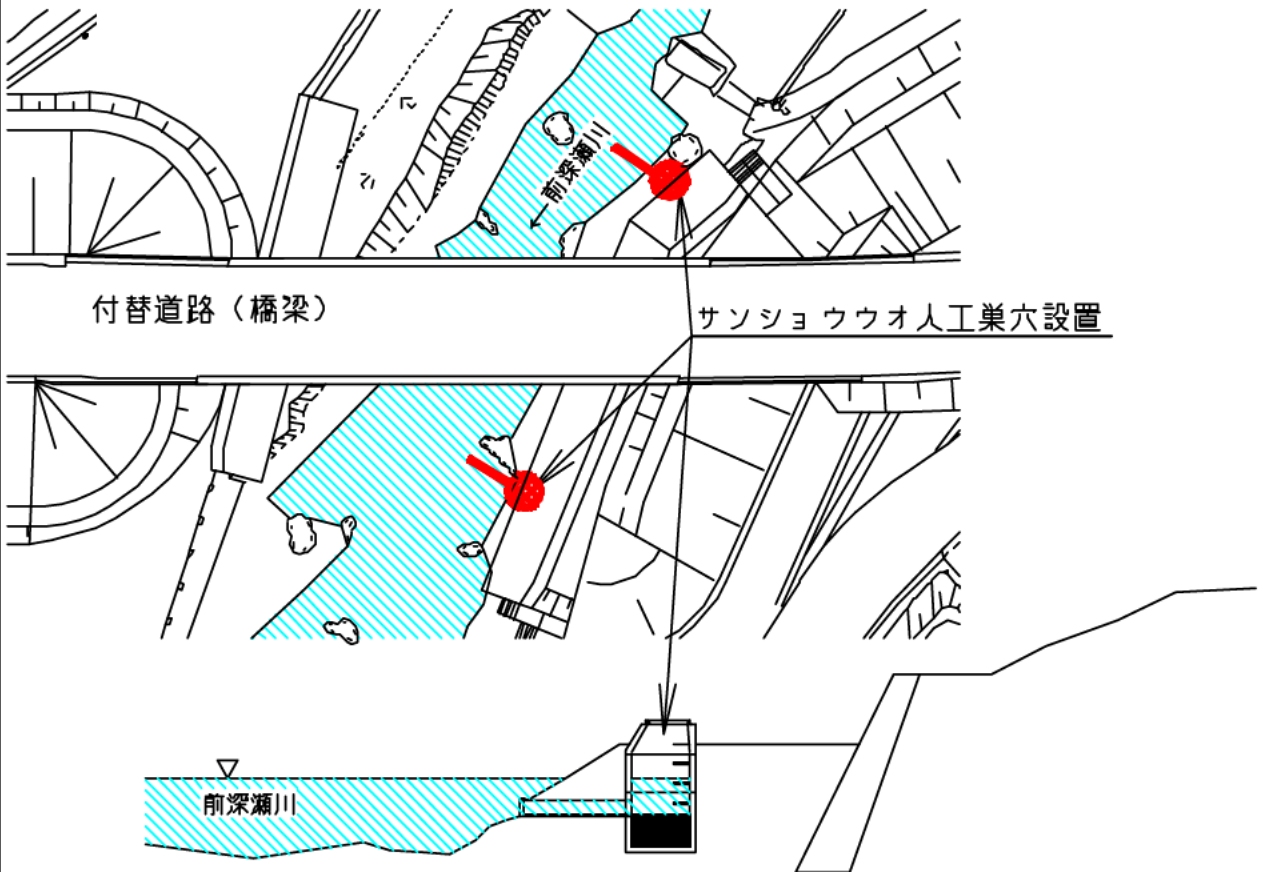
●スケジュール



●オオサンショウウオの上流移転と人工巣穴の設置



●オオサンショウウオ人工巣穴の設置



説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p.9	行	5行目
事業名	生息・生育環境の保全及び再生の実施 (オオサンショウウオ)		河川名	木津川上流 (宇陀川)		
府 県	三重県・奈良県	市町村	名張市・室生村		地先	宇陀川流域

●現状の課題

琵琶湖における内湖や淀川の干潟、ワンドなどの湿地帯や瀬と淵の減少などの河川形状の変化、水質の悪化や水位変動の減少等様々な要因が、生物の生息環境を改変し、固有種をはじめとする在来種の減少招いている。

●河川整備の方針

固有種・在来種・希少種の保護

●位置図



●具体的な整備内容

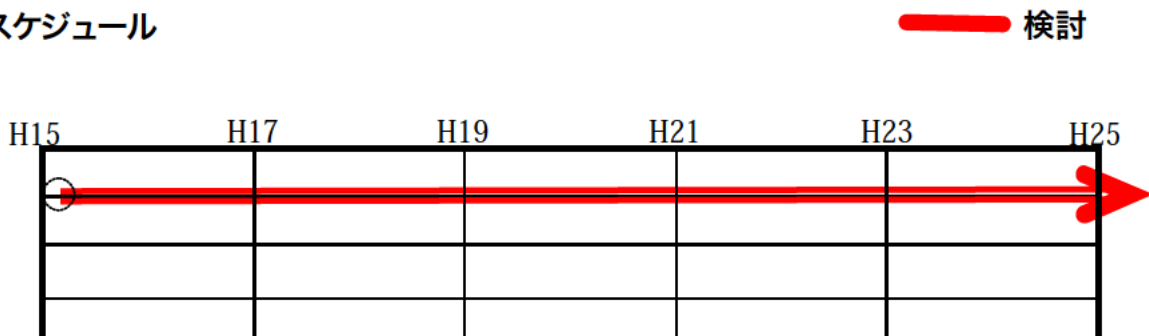
生息・生育環境の保全及び再生の実施  
オオサンショウウオの生息環境の保全

事業の数量 諸元  
生態系の評価  
モニタリング

●事業費

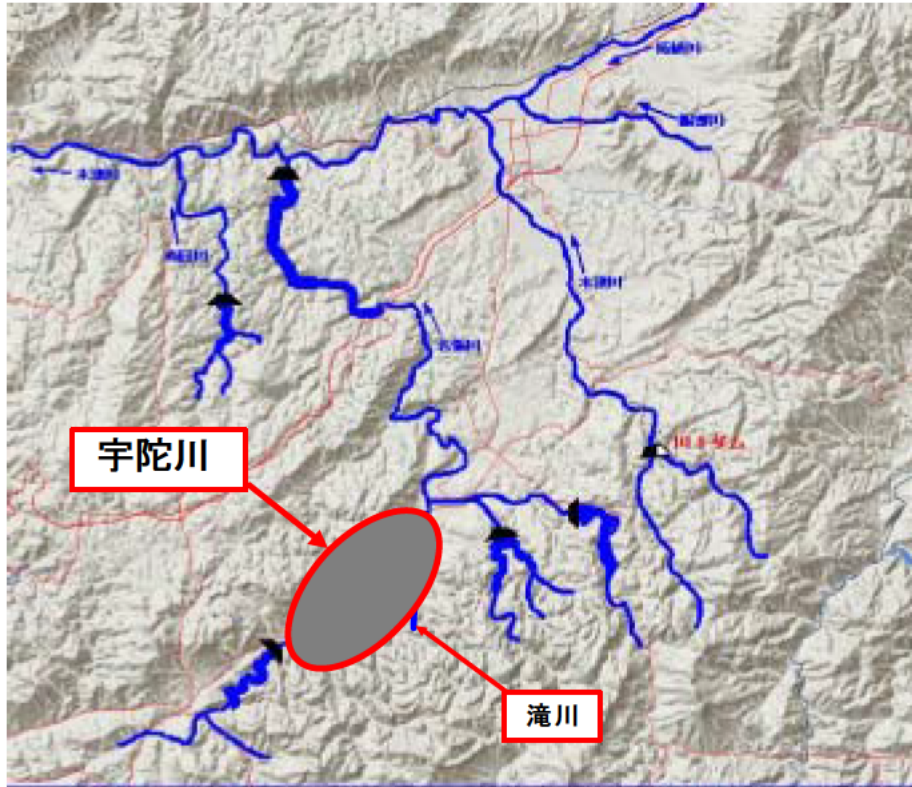
全体事業費 約1億円  
・右整備計画期間内事業費 約1億円

●スケジュール





●平面図



●オオサンショウウオの写真



説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p.9	行	9行目
事業名	淀川生息 生育環境の保全と再生の検討 (鳥飼地区)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	摂津市	地先	鳥飼	

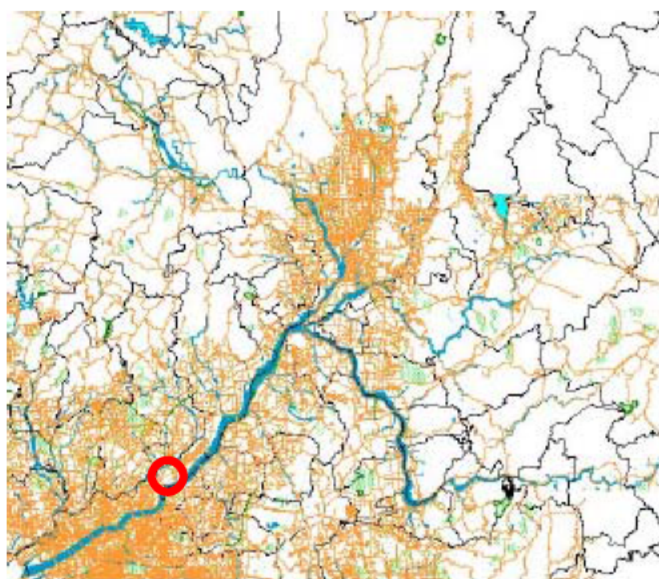
●現状の課題

琵琶湖における内湖や淀川の干潟、ワンドなどの湿地帯や瀬と淵の減少などの河川形状の変化、水質の悪化や水位変動等様々な要因が、生物の生息環境を改変し、固有種をはじめとする在来種の減少を招いている。

●河川整備の方針

河川の横断方向及び縦断方向に連続性を持った水辺の生息 生育環境を確保するとともに、生物に配慮した水位管理や水量管理を検討する。

●位置図



●具体的な整備内容

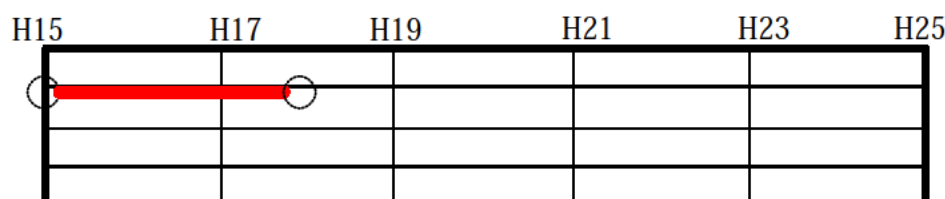
生育 生息環境の保全及び再生の検討  
ワンド・たまり

●検討内容

わんど・たまりの再生、創造  
・ヨシ原の再生、創造  
対象エリアの環境調査(魚貝・鳥・植物等)  
保全対策後の生物環境回復の予測

面積 約10ha

●スケジュール



● 検討



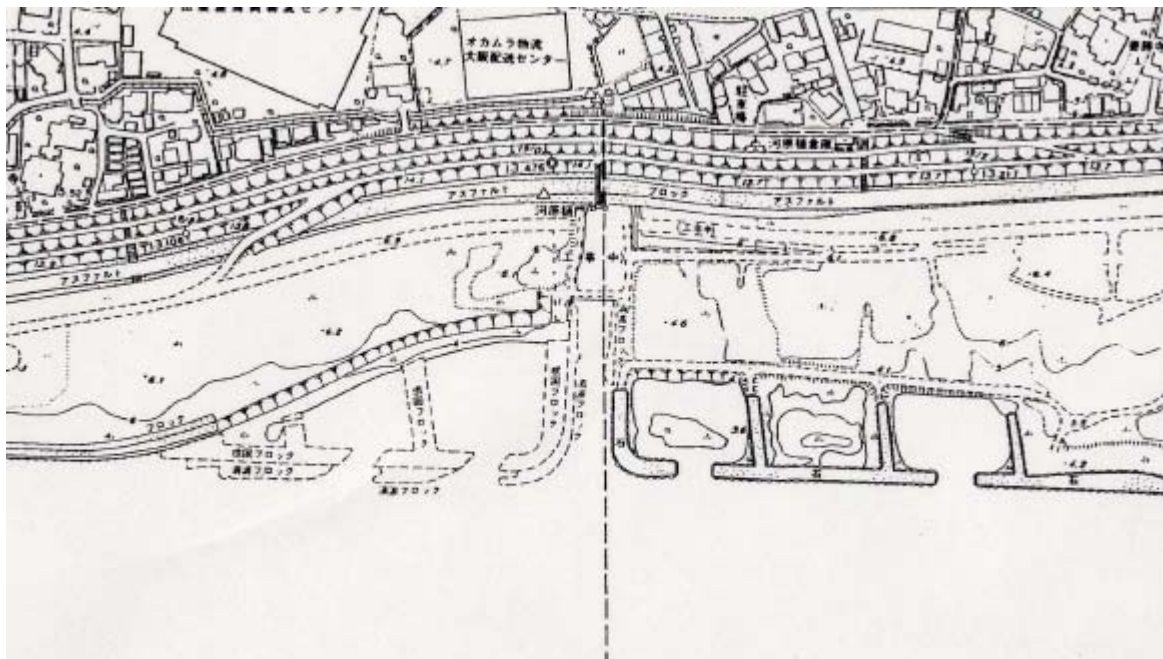
平面図

検討

わんど たまりの再生、創造  
ヨシ原の再生、創造



平面図





説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p.9	行	11行目
事業名	淀川生息 生育環境の保全と再生の検討 (豊里地区)		河川名	淀川		
府 県	大阪府	市町村	大阪市東淀川区	地先	豊里	

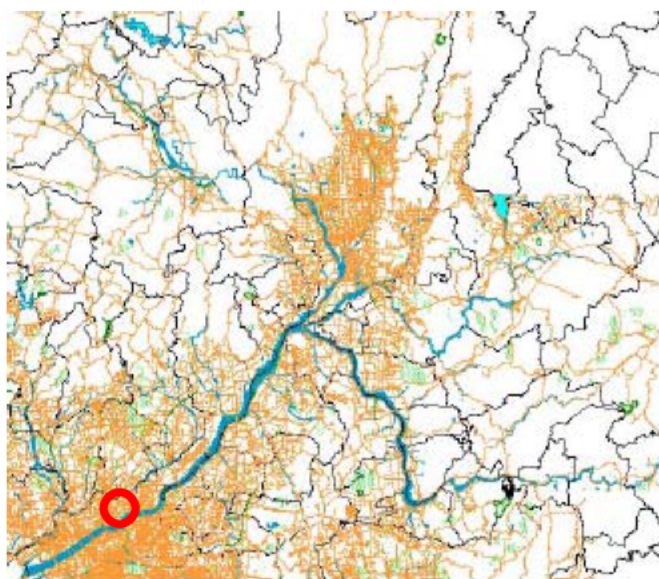
●現状の課題

琵琶湖における内湖や淀川の干潟、ワンドなどの湿地帯や瀬と淵の減少などの河川形状の変化、水質の悪化や水位変動等様々な要因が、生物の生息環境を改変し、固有種をはじめとする在来種の減少を招いている。

●河川整備の方針

河川の横断方向及び縦断方向に連続性を持った水辺の生息 生育環境を確保するとともに、生物に配慮した水位管理や水量管理を検討する。

●位置図



●具体的な整備内容

生育 生息環境の保全及び再生の検討

ワンド・たまり

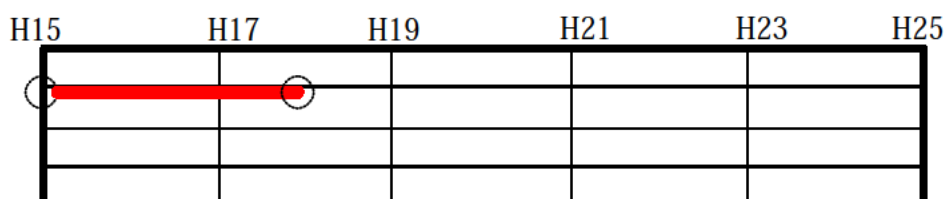
検討内容

- ・ヨシ原の保全対策の検討
- 対象エリアの環境調査(魚貝・鳥・植物等)
- 保全対策後の生物環境回復の予測

面積 約2.5ha

●スケジュール

— 検討



現況写真



平面図



説明資料 第1稿)での記載箇所	章項目	5 2 6	ページ	p.9	行	12行目
事業名	宇治川生息 生育環境の保全と再生の検討 (向島地区)		河川名	宇治川		
府 県	京都府	市町村	宇治市	地先	向島	

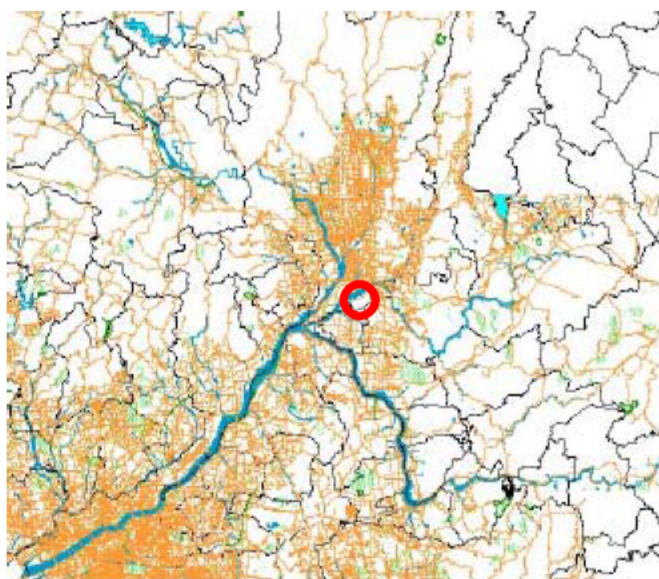
●現状の課題

琵琶湖における内湖や淀川の干潟、ワンドなどの湿地帯や瀬と淵の減少などの河川形状の変化、水質の悪化や水位変動等様々な要因が、生物の生息環境を改変し、固有種をはじめとする在来種の減少を招いている。

●河川整備の方針

河川の横断方向及び縦断方向に連続性を持った水辺の生息 生育環境を確保するとともに、生物に配慮した水位管理や水量管理を検討する。

●位置図



●具体的な整備内容

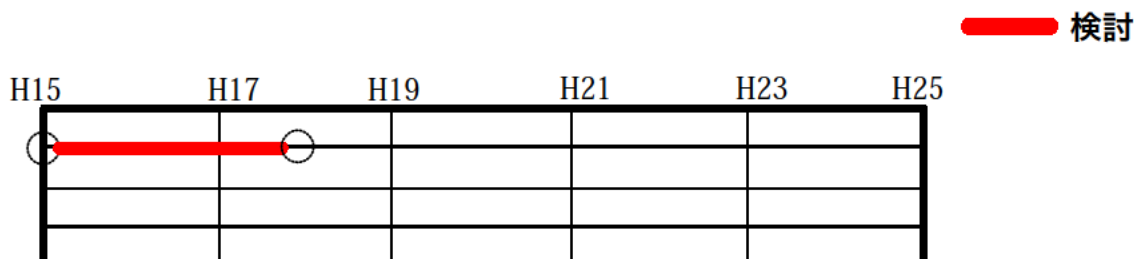
生育 生息環境の保全及び再生の検討  
ヨシ原

●検討内容

宇治川最大のヨシ原の再生の検討  
ツバメの近畿地方最大規模のねぐら地の保全  
対象エリアの環境調査(魚・鳥・植物等)  
保全対策後の生物環境回復の予測

面積 約100ha

●スケジュール





●現況写真



模型飛行機場やグラウンドの存在、架橋工事による周辺環境の改変、など的人為的な攪乱により、現況では好ましいヨシ原となっていない

向島地区にとって好ましいヨシ原の再生・創出

●状況



ヨシ・オギ群落(ツバメの壻)